

Business Plan Contest 2019



2019.12.21 (sat.)

FU
venture

×

Breakthrough

Time schedule 🕒

13:00	開会式
13:45	ともたす。
14:05	ICHIRYU
14:25	CON
14:45	とどける
15:05	休憩
15:15	XF
15:35	CALORE
15:55	PUI
16:15	Teamなんじゃこりゃー
16:35	投票・休憩
17:00	閉会式

レセプション

コンテスト終了後に学生と社会人との交流の場がございます。コンテストとともに是非ご参加ください。

開始時間：18:30～

(コンテストの進行状況により前後する可能性があります。ご了承ください。)

会場：福岡大学中央図書館1階
「陽だまり」

参加費：社会人 3,000円
学 生 1,000円

コンテスト概要

ベンチャー起業論xBreakthroughには、「企業対決」と、今回開催される「ビジネスプランコンテスト」の2つのコンテストがあります。本日の「ビジネスプランコンテスト」では、プロジェクト活動1年の集大成を発表する場であり、内容としましては、『守・破・離』の『破・離』の部分である、問題発見、原因追求と問題解決の提案となっています。

後期の期間（9月～12月）を使って、前期の企業対決にて提言した、インターン先パートナー企業に顕在・潜在する問題や課題を改善するための施策を提案、または施策の実施成果を、23チームある中から予選を勝ち抜いた8チームが発表し競いあいます。

1年間の集大成である今回のコンテストでは、「本質的な問題を発見しているか」「問題に対し徹底的に原因追求できているか」「具体的な解決案を提案できているか」などの点に注目してご覧ください。

ベンチャー起業論×Breakthroughとは

ベンチャー起業論は今年で20年目を迎える福岡大学の講義であり、「人生の経営者になる」という理念の元、講義とプロジェクト活動の2本柱で運営されています。「アクティブラーニング」をテーマに掲げ、実際に足を動かしながら学ぶことができるのが特徴です。世界を見ても数少ない、最先端の学生主体で行う講義です。

講義ではオムニバス形式を採用しており、経営者だけでなく政治家や映画監督など多種多様な業界から毎回違う講師の方々が来られて講義してくださいます。プロジェクト活動では、1チーム15名前後で構成されており、1つの企業やテーマに1年間インターンをし、千利休の「守破離」という考えの元、企業や業界の課題や問題点などを解決していきます。2019年度のプロジェクト数は23チームあり、幅広い業界の企業様が協力してくださっています。

そして、今年度はNPO法人ASIAの支援するBreakthroughと統合し、より多種多様なプロジェクトが増え福岡大学以外の学生も参加するようになり、お互いにより切磋琢磨し合える環境になりました。

NPO法人ASIA 代表理事より



NPO法人ASIA
代表理事 吉田 茂視

「問題解決型」、「実践型長期インターンシップ」であるBreakthroughでは、福岡市内の大学生が、企業が出すテーマ課題の解決に取り組んでいます。Breakthroughは今年度が9年目で、全23プロジェクトが活動しました。

Breakthroughの活動が福岡からアジアへ未来の架け橋となって九州経済が活性化するように、行政、産業界、学术界が連携して対アジア協力体制を作っていきます。将来の日本とアジア諸国の要となるのは若者たちです。どうか皆様にもこれからの時代を担う学生の活動にご理解いただき、ご支援いただきますようお願いいたします。

阿比留教授 挨拶

ベンチャー起業論を担当している阿比留です。

ベンチャー起業論という名前を使っているのは、たとえ起業を考えていない人であっても、自分自身で決定しなければならない場面は少なくないからです。例えば卒業後にどんな企業に就職するのか、どんな人と結婚するのか、子供を産むのかなど、決定すべきことばかりです。その一つ一つの決定が、次の生き方に影響していきます。

経営者としてのモデルはベンチャー起業論の講師陣です。全国的に有名なコンサルタント、県知事、映画監督、など多彩な顔ぶれです。

また、学生全員に企業へのインターンシップの参加を義務付けています。興味のある企業を選んで企業訪問を行います。企業に行き、学生は「守・破・離」の考えに基づき、現状分析（守）、問題発見、問題追及（破）、そして問題解決（離）を求めて、自分の足を使った情報収集を行うように指導しています。企業の現状を見ると、重要な視点として鳥の目、虫の目、魚の目があります。

まず、鳥の目を使って企業を直に見てもらいます。そして社会の一部としての企業を虫の目でみます。商品、社長の思い、社員の思い、取引先の視点、競合企業の視点などだんだん企業から広がって行きます。魚の目は流れを見る目と言われ、時代の流れの中で、生活習慣の変化や業績の推移など環境の変化を意味しております。このような視点は必ずしも社会人基礎力だけでなく、社会人としての応用力も必要とされていることかもしれません。要はリアルな問題を学生に体験を通して直に感じさせ、学生をやる気にさせることに注力しています。



阿比留 正弘（あびる まさひろ）

福岡大学 経済学部 教授

1953年生まれ。

1978年青山学院大学経営学部卒業、証券会社勤務を経て、85年筑波大学大学院博士課程単位取得退学、95年9月筑波大学 博士（経済学）、85年 福岡大学講師、93年から現職。

「ベンチャー起業論」を主宰。学生主導の運営で実践的で主体的な学びの機会を創出する。

ベンチャー起業論×breakthrough
コーディネーター 阿比留正弘

学生代表 挨拶

本日は「ビジネスプランコンテスト2019」にご来場いただき、誠にありがとうございます。福岡大学ベンチャー起業論・Breakthrough 20代執行部学生代表の小川力丸と申します。今回、このように沢山のご来場者の方々に我々学生の発表をご覧になっていただけること大変有難く思っております。

このベンチャー起業論・Breakthroughという組織は歴史をたどりますと21年前に発足し、歴史の深い団体となりました。「講義を部活動のように。」コーディネーターである阿比留正弘教授が仕組みづくりをはじめ、今では福岡県を中心とした学生、企業、教授、行政など様々な方が関わる組織となりました。この組織で学生は「自主性」を重んじて活動しております。これには阿比留正弘教授の「教えない教育」の信念であり、普段の講義でも阿比留教授が前に立ち話すのは5分、時間が取れない日もあり、講義運営は学生が行っております。その分失敗をすることが多いのですがベンチャー起業論・Breakthroughでは「失敗は最高のネタ」という考えの元、失敗を生きた教材として全体で共有を行うことで、社会に出たら経験するであろう失敗を学生のうちに経験することが出来ます。今回のコンテストにおける運営もすべて学生が手掛けております。学生の動きにも注目していただけますと幸いです。

今回のコンテストにはあるテーマがあります。それは「ありがとう。」です。私たち学生はこのベンチャー起業論・Breakthroughで大変貴重な経験が出来ますが、決して1人でできるものではなかったはずです。沢山のインターン企業様にお世話になり、活動の中で沢山の社会人の方に出会いました。21年間ベンチャー起業論とBreakthroughの伝統を脈絡と受け継いでこれたのはOB・OGの方がいたからこそです。そして学校に通わせてくださる保護者の皆様がいなければ今の活動はありません。我々学生が活動できるのは、沢山の「応援者」がいてくれたからこそです。その感謝の想いを「ビジネスプランコンテスト2019」にて学生一同をあげて表現したいと思っております。

最後までどうぞお楽しみください。



福岡大学経済学部産業経済学科3年生
福岡大学ベンチャー起業論20代執行部学生代表
Breakthrough2019学生代表

小川力丸

執行部紹介

プロジェクト統括

私は、23あるプロジェクトチームの統括をしております。高場大貴です。執行部をしていると選択をしなければならない場面が多くあります。そのたびに迷います。先生やメンターからの助言、仲間にも相談して最終的には責任者である私が判断します。私は、大学生になるまで先生から「あーしなさい」「こーしないさい」「答えはこれだから覚えなさい」と言われてきました。しかし、今は絶対の答えがない「問い」が常に自分の身に降りかかってきて、判断した後も答え合わせができるわけではありません。だから、自分の人生の判断基準・採点基準は自分自身にあり、自分自身の正解を探していきます、この一年は「他責」から「自責」に。まるで景色が変わった一年でした。また、環境や仕組みを整えて、学生に自由に活動させてくれる、応援してくれる大人の存在には感謝してもしきれません。日頃からのサポートありがとうございます。



副代表 プロジェクト統括
高場 大貴

ご縁つなぎ統括

こんにちは！「ベンチャー起業論×breakthrough」でご縁つなぎ統括をさせて頂いている3回生の横川紗里奈です！本日は、お忙しいところ「ベンチャー起業論×breakthroughビジネスプランコンテスト2019」にお越し頂き、誠にありがとうございます！今年度の集大成であるコンテストに、いつもお世話になっている皆様にご出席頂けた事を大変嬉しく思います！私の活動は、様々な企業に訪問、異業種交流会に参加させて頂き、私が、「ベンチャー起業論×breakthrough」と社会で活躍されている方々の架け橋となるように活動を行っております。その中で、社会人の方々には私たちの活動を知っていただき、学生には、「人に会いに行く楽しさ」「様々な価値観に触れるワクワク感」を発信しています。今年度の活動を通して私自身、多くの方々と出会い、人生の経験談をお聞きしたり、多様な価値観に触れる事でたくさんの事を学ばせて頂きました。今年度の「ベンチャー起業論×breakthrough」のテーマは「ありがとう」ですがまさにこの活動を通して、訪問、異業種交流会でこの様な学びの場を頂いている事は当たり前のことではなく学生のうちからこの様な貴重な体験をさせて頂いているという事に気付かせて頂きました。本当にありがとうございました！これからももっとたくさんのことにチャレンジし、多くの事を学んでいきます！今後ともよろしくお願いいたします！



副代表 ご縁つなぎ統括
横川 紗里奈

運営統括

こんにちは！副代表運営統括をしています。福岡大学3回生の渡瀬美久です！今日はお忙しい中ご来場頂きありがとうございます！私は主にコンテストの運営統括やこの活動のキーパーソンである阿比留ゼミ生をまとめる役をしております！阿比留ゼミでは、社会に出るための準備として5つ課に分かれて授業やコンテスト運営を行っております。他のゼミでは体験できない、私たちの強みであり、とてもやりがいを感じております。ゼミ生はプロジェクト活動との平行で運営をしていくのは、とても大変だったと思います。しかし、今日の日のために、運営側全員で一致団結し、試行錯誤を繰り返しながら準備をしてきました。今日ご来場してくださった皆様が「来てよかった」と思っていただけよう精一杯頑張ります！



副代表 運営統括
渡瀬 美久

プロジェクト 1 年間の流れ

4月

【PJ発足】

受講生400名が20を超えるPJを自分の意思で選択し、PJが発足。企業対決までに現状分析である「守」の活動を行う。
アンケート活動や、自社、他社へ訪問を行うなど、様々な足を使った活動を行い、徹底的に現状を分析する。

守

8月

【企業対決】 2019.08.31

学生ならではの現状分析で発見した「問題」を発表する。
後期のビジネスプランに向けて原因追求を行なっていく。

破

12月

【ビジネスプランコンテスト】 2019.12.21

一年間の集大成を発表する。
問題を発見し、問題解決までの過程や成果を学生らしさ×実現可能性といった目線で表現する。

離

評価基準 - Business plan contest 2019 -

2019年度のビジネスプランコンテストの点数はこの5つの項目で採点されます。

①課題の抽出（5点満点）

アンケートや企業訪問などの現状分析から業界・市場・社会背景をもとに、適切な課題を構造的に抽出できるかどうか。

②原因追求（5点満点）

抽出した課題に対して、原因追求が適切に行われており構造的に仮説を立てているかどうか。

③課題解決（5点満点）

仮説を実行し、その結果から抽出した課題に対して社会・企業・業界にとって適切かつ具体的な解決案を提案できたかどうか。

④行動力（5点満点）

学生ならではの調査が対象を明確に絞った上で行われており、その結果適切な情報を入手できたかどうか。

⑤プレゼンテーション能力（5点満点）

発表態度、説得性などのプレゼンテーション能力があり、またプレゼンの論理的な構成ができて、発表時間が守れているかどうか。

合計**25点**

出場プロジェクト 紹介

ともたす。

活動テーマ

災害で命を落とす人がいない未来を創る。

インターン先企業

光陽無線株式会社

PJリーダー

福岡大学2回生 永里 円香



前期までの活動

私たちは、前期から災害から命を落とす人をゼロにしたいと思い活動してきました。最初はメンバー全員「災害」についての知識は全然なく、全員で1から勉強してきました。情報発信している行政や被災地への訪問、アンケートなどをきて、災害意識というものを私たち自身から見直すいい時間になり、とてもいい経験になりました。

コンテストでの見どころ

「災害」という今日本でも注目されるような難しい課題に挑戦しているので、どのような解決案で命を落とす人がゼロに近づくのか、というのが1番の見どころです。また、ビジコンに出ている他のプロジェクトと違うのが、リーダー副リーダーが全員2年生ということで、これはICHIRYUと私たちしかないので、初めての経験ですが最後まで駆け抜けます！今まで結果が出ずに悔しい思いを沢山してきましたが、最後の最後にビジコンに出れるチケットをゲットしたので、出るからには1位目指して頑張ります！



ありがとうのメッセージ

インターン先の光陽無線さんは、どこよりも相談やアドバイスを下さったりと私たちが活動しやすいよう支えて下さり、私たちの活動がいいものになったのも、光陽無線さんのおかげです。本当にありがとうございました。ともたす。PJのみなさん。「しない」という言葉がないくらい、みんな行動して、アドバイスをくれて、支えてくれえ、感謝しています。みなさんが1年間楽しかったと思えるPJになったか分かりませんが、私はみなさんがこのPJにいて良かったと思ってるし、みなさんと活動できて、楽しかったです。1年間ありがとうございました！

出場プロジェクト 紹介

ICHIRYU 活動テーマ 洋菓子

インターン先企業
有限会社 一柳

PJリーダー
福岡大学2回生 **野中唯加**



前期までの活動

前期は守破離の守である自社の分析を訪問を繰り返して頑張ってきました初めての会社訪問や初めてのアンケート活動では学ぶことがたくさんありとても有意義な活動を行うことができました。

コンテストでの見どころ

今回ビジネスプランコンテストにでてるチームでリーダー、副リーダーが全員2年生のチームはとまとす。とICHIRYUしかないのですが一生懸命に初めてのビジネスプランコンテスト頑張ります！



ありがとうのメッセージ

リーダー、副リーダーが全員2年生で右も左もわからない私たちが中心となって活動してきてメンバーの皆さんにはたくさん心配をかけてきたけれどいつも協力をしてくれてありがとうございましたインターン先である一柳の皆様もとても親身になって活動を行ってくださり感謝の気持ちでいっぱいです1年間悩みが多く、立ち止まってしまったこともあったけれどたくさんの友達や先輩、先生、家族に支えられてここまですることができましたたくさんの人にありがとうを伝えたいです！

出場プロジェクト 紹介

CON

活動テーマ
将来必要とされる会社と若者の出会いの創出

テーマ

日本の中小企業の
後継者未定問題

PJリーダー

福岡大学4回生 林田 茉優



前期までの活動

「バカは最大の武器」私たちの前期までの活動はまさにこれです！国内外で大絶賛されるような技術・伝統をもつ中小企業が「後継者がいない」と理由で失われていくのはもったいない！そう感じ、立ち上がった私たちは「事業承継」や「M&A」の意味すら知らないほど無知すぎる状況…。そこで、それぞれのスペシャリスト・地元企業の経営者のもとを述べ100社ほど訪問！足を使うと共に、知識を習得。またそれ以上の価値は、私たちの思いに共感し、一緒に取り組んでくれる協力者となる人々を増やすことができました。そんな中、129年の歴史を持つ企業「吉開のかまぼこ」の吉開社長とのご縁をいただき、CONプロジェクトが取り組む第1社目となり、後期の活動はスタートします。

コンテストでの見どころ

日本の社会課題になるほど深刻な後継者未定問題。この問題に「バカ」で「無知」な私たちだからこそこの挑戦！CONプロジェクトの活動は私たち学生だけでは絶対に成り立たないものです。巻き込み事故にあった方々の数はきっとどのプロジェクトにも負けません。では、巻き込み事故にあった方々はなぜCONプロジェクトの活動に協力してくれたのか、学生たちの何によって心を動かされたのか、ぜひご来場のみなさまに発見していただきたいです！また、ビジコンだけでは終わらない活動だからこそ、今後どうなっていくのかご期待頂き、あなたも巻き込み事故にあったつもりで私たちの仲間になってください！♡



ありがとうのメッセージ

活動にご指導いただいた先生方、ご協力いただいたたくさんの方々など感謝を伝えたい人はいっぱいです。本当にみなさまありがとうございます。今回のメッセージは1年間活動を共にしてきたCONプロジェクトのみんなに伝えさせてください。

《CONのみんな》一人一人がリーダーである最高のプロジェクト。学年や先輩後輩なんて関係ない、それぞれの個性が光っていて、お互いに尊重しあえる12人だからこそ私はプレッシャーに押しつぶされたりせず、私らしく常に堂々といえることができました。プロジェクト活動としての本気さ・スピード感、プライベートのときのわちゃわちゃ感・おもしろさ、メリハリのあるみんなをリスペクトしています！だいすき！！

出場プロジェクト 紹介

とどける

活動ビジョン
商品レビューから顧客の声を拾った表品改良

インターン先企業
タンスのゲン株式会社

PJリーダー
福岡大学4回生 **箕輪 星香**

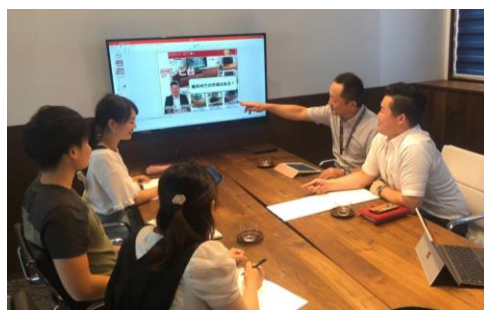


前期までの活動

私達とどけるプロジェクトは、インターン先のタンスのゲン（株）に、顧客の声であるレビューの重要性を提案してきました。その証明として後期の活動では、地元の大川家具であるテレビボードの1商品を、レビューの声から商品・ページの改善を行い、販売しております。

コンテストでの見どころ

ビジネスプランコンテストでは1年間の活動内容とその結果を皆さんにお伝えし、ネットショップ×学生の力で会場をゲン気に！できるよう張り切って参ります！！！！



ありがとうのメッセージ

とどけるプロジェクトのメンバーのみんな、1年間一緒に活動してくれて本当に感謝しています！ありがとう！！1人1人違う個性・魅力を持っているメンバーが集まって、とにかくイケイケどんどんの精神で頑張ってくれて何度も元気付けられました。リーダーらしい訳でもなくすぐに落ち込む私でしたが、みんなの言葉や行動に救われ、1年間乗り越えられ、欲しかった自信も得る事が出来ました。今後もそれぞれ違う道を進む上で、このプロジェクトでの経験が少しでも役に立ったら、とても嬉しく思います。1年間お疲れ様でした(^^)

出場プロジェクト 紹介

XF

活動テーマ

サッカーのユニフォーム販売

インターン先企業

株式会社アイズ・カンパニー

PJリーダー

福岡大学3回生 川崎 凜人



前期までの活動

前期の活動としては、アンケートを3761枚行ったり、小売店やユニフォーム会社に訪問させて頂いた結果、「小売店での販売」が、XFを知ってもらうのに1番効果的であるのではないかと考え提案させて頂きましたが、多大なるコストがかかってしまうため小売店に卸すことは簡単にはできませんでした。しかし、XFのウェアには「エアダクト」と「メッシュ生地」という加工が付いているためそれをもっと売り出していくための方法を考えていきました。

コンテストでの見どころ

私たちXFPIは、元気とパワーは他のプロジェクトに絶対に負けません！今までのビジネスプランコンテストにはなかったプレゼンを行い、私たちも、発表を見てくださる人も楽しんでいただけるようなプレゼンを行います。応援よろしくお願いします！！



ありがとうのメッセージ

私は今回3年目のベンチャー起業論の活動で初めてリーダーという立ち位置で活動を行ってきました。正直、この3年間の活動の中で今年は1番上手いかず副リーダーやメンバーには迷惑をかけてばかりだったと思います。しかし、文句も言わずついてきてくれた副リーダーやメンバーには本当に感謝しています。また、インターン先である株式会社アイズカンパニーの皆様やメンターの方々、ゼミ生、阿比留先生そして親には支えていただき感謝しています。本当にありがとうございます！！感謝の気持ちを忘れず結果を残します！

出場プロジェクト 紹介

CAROLE

活動ビジョン

子ども達の主役になれる場所を作り、
自分らしい生き方を見つけてほしい

インターン先企業
AKSグループ

PJリーダー

福岡大学3回生 **小林 昇生**



前期までの活動

前期は不登校の現状について調査するために朝倉のフリースクールや適応指導教室、中学校などに足を運びました。その中で市議会議員の方々を巻き込みながら活動を進めてきました。その他にも福岡市で支援をしている団体など私たちは前期多くの方々にお話伺いに行きました。

コンテストでの見どころ

また、一年を通して多くの方にヒントや協力をいただけてきたことです。その中で私たちが一番訴えたい所はお祭りを通しての子ども達の変化の姿です。中身についてはプレゼンにて発表させていただきます。お楽しみに



ありがとうのメッセージ

インターンの中村さん、一年間本当にありがとうございました！学生の自分達と親身になって共に活動をしていただき、自分達もすごく活動しやすかったです。
たかのすけ、お祭りの準備や中学校の様子を伝えてくれて、ある意味CAROLEのメンバーみたいに活動して本当にありがとう！
メンバーに、一年間ついてきてくれてありがとう！誰一人やめることなくここまでこれた事が自分にとって一番嬉しかったです！

出場プロジェクト 紹介

PUI 活動テーマ
200年企業への成長

インターン先企業
有限会社 一柳

PJリーダー
福岡女学院大学4回生 **廣瀬 茉莉子**



前期までの活動

PUIプロジェクトの活動理念は、「200年企業への成長」とし、活動ビジョンは「新たなビジネスモデルの構築」を掲げて活動しています。社長へのヒアリングはもちろんのこと、一柳様の関連会社を訪問し、一柳様の強みと弱みを知ることから始めました。そこで一柳様の課題は認知度の低さであると考えました。「お客様と、お菓子と、お店の幸循環」を大切にされている一柳様と枠にとらわれることなく、斬新かつ独創的な発想を持つ私たちが共同開発した新販促システム、それがICS(イクス)です。

コンテストでの見どころ

PUIプロジェクトの見どころは、チームプレゼンテーションです。このコンテストはプレゼンテーション力を競う大会ではないことは重々分かっています。しかし相手に伝わらなければ意味がありません。歴代の先輩方から引き継がれたプレゼンテーション力とどのプロジェクトにも負けないチームワーク力で1位を目指します！会場全体を見渡してください。見せてやれ女子力！



ありがとうのメッセージ

今年初めてBreakthroughに参加し、多くの方からご指導して頂きました。ご指導して頂いた皆様、そして関わって下さった皆様には心から感謝申し上げます。外部の方との接点が少なかった私たちにとって、全てのアクションがとても新鮮で、学びの多い時間でした。また、インターン先の一柳様には沢山のご支援を頂き、大変感謝しております。ビジネスプランコンテストでは、これまでの活動に自信を持って発表に臨みます。応援、よろしくお願い致します！

出場プロジェクト 紹介

TEAM

なんじゃこりゃー

活動テーマ

株式会社博運社の利益を上げる。

インターン先企業

株式会社博運社

PJリーダー

福岡大学4回生 岡村 聖太郎



前期までの活動

財務面では「損益計算書」という今まで触れた事のない数字に初めてぶつかり、行動面では「荷物を取り扱う現場」に朝から深夜まで入り込むなど、【脳と身体】の両面で汗をかき、怒涛の活動となりました。論理に基づき「数字」で発見した問題から、私たち学生でしか出来ない「圧倒的行動力」で発見した新たな問題を見つけ出し、企業対決優勝に繋がりました。

コンテストでの見どころ

この「数字」と「圧倒的行動力」によって、

- ・どんなビジネスプランが打ち出されるのか？
- ・このプランがインターン先である博運社に何をもたらすのか？
- ・そして、今後の私たちの展望は？

私たちが、「学生でもここまで出来るのか」という驚きの発表をして、頂点に立ちます。



ありがとうのメッセージ

4年間のベンチャー起業論の活動を通して、今年が一番時間の流れを早く感じました。一見、周りから見て体力面・精神面でもきつく見える活動も、全く苦にならず、とても楽しく終える事になりました。メンバーや博運社の皆様、先生方、家族、そして阿比留ゼミ生など、私は沢山のの人に支えられている事を実感しました。この最後の舞台で、最高のパフォーマンスで、全ての人に感謝を伝えます。「ありがとう」の気持ちを込めて。

プロジェクト 紹介

大和

活動テーマ

農業の魅力と継続的かつ、利益を生む仕組みの創出。

テーマ業界
農業

PIリーダー

福岡大学2回生 **土井 悠生**



前期までの活動

これからの時代、農業にチャンスがあるのではないかと考え、既存農家からより収益をあげる仕組みを作るため、既存農家の利益を得る仕組みと、次世代に向け新しい形の農業をしている農家の違いを分析しました。

後期での活動

前期で分析した、収益が上がる仕組みを一般農家でも実際に収益が上がるのか実証する為、七つの農家・農園さんに協力頂きマーケットを開催しました。マーケットではあらかじめ農家さんの商品へのこだわり、思い、特徴をお伺いし、それを消費者に伝えられるように販売を行いました。結果は、通常時より、約2倍ほどの売上を出すことが出来ました。これはまだまだスタート地点ではありますが、これからは農業の時代だと思います。この活動が、次世代の農業の新しい糸口に繋がるよう、これからは私達で日本の農業を盛り上げていきます！



ありがとうのメッセージ

メンバーのみんなへ

一年間、お疲れ様でした。皆の頑張りを形として残すためビジコンに出たかったし、あの831の舞台と一緒に立ちたかったけども、選考会で落ちてしまい申し訳ないです。でも、ほんとに色々沢山の迷惑や、壁を乗り越えて何とか企業対決には出れました。本当に濃く、充実した実りある1年でした。本当に大和がこのメンバーで良かったと心から思います。本当にありがとうございました！

プロジェクト 紹介

Charge & Go

活動テーマ

自社主力シャンプーに次ぐ第2の主力商品探し

インターン先企業

株式会社nijito

PJリーダー

福岡大学4回生 天本 沙貴子



前期までの活動

株式会社nijitoに私たちがおせっかいをかけたい！ということで、徹底的に自社分析を行いました。そのなかで、現在のいちばんの主力商品に次ぐ第2の主力商品探しをすることに決めました！！

後期での活動

第2の主力商品探し、そしてそれを売り出すという目標に向けて、どの商品にするか選び、さらにその商品をどうやって売り出すか 学生ならではの目線で考え、実際にテスト販売をするところまで行きました！！



ありがとうのメッセージ

私がいちばんありがとうを伝えたい人は、メンバーです。
4回生にしてはじめてリーダーになって、自分にちゃんと務まるかとても不安でした。だけど、私は最高のメンバーに恵まれたと本当に思います。メンバーのおかげで1年間やってこれました。感謝でしかないです。シェイシェイ。ありがとう。くさいかもしれないけど、本当にあなたたちは宝物です！！

プロジェクト 紹介

みやき +

活動テーマ

みやき町の子育て施設運営改善

インターン先

佐賀県みやき町

PIリーダー

福岡大学3回生 町田 菜々子



前期までの活動

とにかくみやき町に行きまくって、町民のひと、行政の人とたくさんお話しさせていただきました！また、ほかの地域の地域おこしに携わっている人たちにも何を意識していたのか、何が地域おこしのゴールなのかを聞いてきました！

後期での活動

子育て支援に焦点を当て、みやき町の子育て支援施設に実際に何度も足を運びました！施設の人と仲良くなるにつれ、本音を教えてくれるようになり、問題点を発見することができました。その解決策として民間委託を提案させていただき、民間からも行政からも賛成の声をいただきました！実践まであと少し、活動は続いていきます！



ありがとうのメッセージ

何も知らない学生に優しく接して下さったみやき町の町長さんをはじめとした町民の方々には本当にお世話になりました。何より、一番の協力者として大石さんと前田さんにはお忙しい中多くの時間を割いていただき、本当に濃い時間を過ごすことができました。本当に感謝しています。

最後に、メンバーへ！バカでふざけてしかないリーダーに最後までついてきてくれてありがとう。ビジコンには出られなくても、自分は胸張ってみやき+が一位だと思ってる！！おまえらに出会えてよかったああ！！だいすきだああああああ！！！！

プロジェクト 紹介

三和

活動テーマ
子育てに困っている人を助ける

インターン先
三和ホールディングス株式会社

PJリーダー
福岡大学4回生 楠見 時央



前期までの活動

インターン先の行っている不動産業界、住宅業界、通販業界、飲食業界、保育業界について他社訪問を行いました。ただ商品売るだけで企業は生き残って行けない時代になっていることに対してそれぞれの企業が付加価値(会社の強み)を持たれていたことに気づき、それぞれの会社がお客様の悩みを会社の強みを生かして解決している中で子供のために投資する市場が拡大していることに目をつけました。

後期での活動

子育て世代(この時は0～6歳の子供持ち)がどんなことに悩んでいるのか現状について知るために公園で張り込みインタビュー、子育てセミナーに参加しました。(5000円のセミナーに20名の人が参加→子育ての悩み深い)子育て世代の中でもコミュニティが持てない人がある程度いることを知りました。(福岡市通勤族多い、コミュニティ入りにくい)子育ての悩みのほとんどは「本音を言えるコミュニティがない」ことを知りました。「本音を言えるコミュニティがない」=子育てセミナー子育てに悩む人たちに「本音を言えるコミュニティを提供」するためにセミナーを企画(場所は三和のMAKIHAUSのモデルルーム。講師は学生が集める)しました。セミナー開催まではできていません。12月中に1度開催予定。(12/10現在)



ありがとうのメッセージ

お父さんお母さん僕を育ててくれてありがとう。
企業担当者の末次さん多くの時間を僕たちの為に使ってくれてありがとうございました。

プロジェクト 紹介

さくらフォレスト

活動テーマ
学生だけで通信販売事業の海外進出

インターン先企業
さくらフォレスト株式会社

PJリーダー
福岡大学2回生 山下 創一郎



前期までの活動

インターン先である株式会社さくらフォレストの岡部会長へのヒアリングや、社員さんや海外事業部の研修生へのアンケートまた、通販業界の現状を調べるため同業他社へのヒアリングなどを行いました。

後期での活動

プロジェクトの方針が通販事業のインドネシアへの進出に決定したため、進出に向けてAPUの方と週1回以上の相談を行ったり、インドネシア人にアンケート調査なども行いました。また、商品の梱包からお客様に届くまでの流れを作成し、現地のインフルエンサーと交渉しYouTubeやInstagramを使った広告方法を提案しました。その後ビジネスプランとして会社に損益計算書を提出し、12月から実際にインドネシアで販売が開始されました！



ありがとうのメッセージ

インターン先の方へ

約1年本当に親身になって相談に乗っていただきありがとうございました。何度も怒られることはありましたが、そのおかげでこの1年で自分自身かなり成長したと思います。最後まで結果が出せなくて申し訳なかったですが、プロジェクトを通してさくらフォレストさんにインターンさせていただいて本当に良かったです。ありがとうございました。

プロジェクト 紹介

Infinity 活動テーマ ホステル事業の集客

インターン先企業
株式会社ブルースカイ

PJリーダー
福岡大学2回生 木下 美結



前期までの活動

株式会社ブルースカイが展開している全ての事業について調べた上で、宿泊と飲食を掛け合わせた事業である、泊まれる立ち飲み屋スタンドバイミーに焦点を当てて活動を行いました。他社ホステルへの訪問や自社訪問、社長訪問を重ね、スタンドバイミーの宿泊の稼働率の低さという問題を提起しました。

後期での活動

前期で見つけた問題点である、宿泊の稼働率の低さの原因追求を行い、①立地の悪さ、②広告の少なさ、という要因を挙げました。これらの課題を解決すべく、新しいプランの提案を行いました。そのプランの中で、①に関しては、大手門という立地を活かし、これまでターゲットとしていた博多・天神エリアのビジネスマンや旅行者ではなく、百道エリアのヤフオクドームやZepp福岡利用客をターゲットにしました。②に関しては、SNSを活用し、スタンドバイミーの情報をNOコストで多くの人に拡散する仕組みを作り、学生ならではの発想と視点の転換により、私達の活動が終わった後も続けることのできるプランを作り上げました。



ありがとうのメッセージ

貞末真吾さん、そしてブルースカイの皆さん、1年間インターン先として私達の活動にご協力頂きありがとうございました。この1年間を通して、沢山のご迷惑をお掛けしてしまいましたが、それでも呆れずに暖かく見守って頂き、本当に感謝しかありません。そしてメンバーの皆さん、1年間一緒に活動して下さってありがとうございました。自分に自信が無く、自分の意見さえもなかなか言えなくてメンバーの皆さんを沢山困らせてしまっておめんなさい。最終的な結果は9位で、あと1点でビジコンに届かず本当に悔しい思いをしました。メンバーの皆さんには、リーダーとして、そして人として成長させられ、私にとってとても濃い1年になりました。このプロジェクト活動に関わって下さった全ての方々、1年間お世話になりました。本当にありがとうございました。

プロジェクト 紹介

KAIZEN 活動テーマ 福岡大学病院の満足度UP！

インターン先企業
福岡大学病院

PJリーダー
福岡大学3回生 瑞木 愛里



前期までの活動

患者さんの声から病院の問題を解決するため、患者さんに寄り添った調査を行ってきました。ヒアリング調査を始め、潜入調査や、病院のアンケートを分析し、「待ち時間長い間何もすることができない」ということが患者さんの待ち時間の不満の原因だと発見しました。

後期での活動

前期で見つけた問題に対し、なぜその状況が生まれてしまうのか、またどのくらいきついのかなどをヒアリングを行ったり、メンバーが実際に体験したり、待合室に実際に張り付き計測したりするなど、様々な視点から調査を行いました。その結果、私たちは「FUKPITAL」という待ち時間のアプリを提案しました。ビジコンには出場できませんでしたが、学長に提案しに行き、福大病院に導入していただきたいと考えております！



ありがとうのメッセージ

メンバーのみんなへ！私は今年が初めてのリーダーで、毎日不安と悩みだらけの1年間だったけど、一緒に悩みながらも活動してくれるメンバーがKAIZENのみんなで本当に幸せでした！頼りないリーダーやったけど、私が頑張れたのは間違いなくみんながたくさん助けてくれて、支えてくれたからです！積極的に動いてくれる可愛い1年生達！その1年生をサポートしたり、お世話してあげてる2年生！そして会議を盛り上げたり、見えないところで相談に乗ってくれてフォローしてくれたお兄ちゃんみたいな先輩たち！そして最後に毎日一緒にいてたくさん悩んで、一緒に頑張ってくれたコアメンのみんな！本当にいいメンバーに恵まれたなあって思います。ほんとーーーにありがとう！！みんなが大好きです！

プロジェクト 紹介

アトモス 活動テーマ 居酒屋の働き方に改革を

インターン先企業
アトモスダイニング株式会社

PJリーダー
福岡大学2回生 早見 彩芽



前期までの活動

アトモスダイニングの居酒屋全店舗に回って社員さんとお話を聞いたり社員総会に参加して会社のことを知り、他者に断られることも多いけどみんなで負けずにアポを取って訪問に行き、アンケートをみんなで1003枚取りました。その中で、居酒屋がブラックと言われている、労働環境整備の為に営業時間がどんどん短くなっていくがお客様は遅くまで営業している居酒屋を求めているということに気がきました。そして、みんなの頑張りのおかげで企業対決で特別審査員賞を頂くことができました。

後期での活動

働き方改革が進んでいる中、深夜の営業をするということが矛盾だと様々な方に言われ、①店休日を作る②営業時間を短くする③アルバイトにできる仕事を増やして社員の仕事を減らす④売上があまり落ちないように週末や深夜に少し高めの料金設定にするの4つの方法で解決しようとしたのですが、社員さんから山口社長からも良い返事を頂けなくて悩んでいる時に、経営コンサルタントの方からアトモスダイニングにしかできない方法するべきではないかと言われました。そこで独立者を輩出したいという社長の想いと独立したいという社員さんの想いを叶えられる‘独立支援制度’というものを作りました。



ありがとうのメッセージ

みんなにこんな私と一緒に頑張ってくれたおかげで最後まで頑張れましたみんながあんなに頑張ってくれてなかったら対決出場できなかったし賞ももらえなかったし、ビジコン出れるかなってひやひやすることすらなかったですアトモスプロジェクトのみんなが大好きです！！！！！！

プロジェクト 紹介

メモリード 活動テーマ 時代の変化に対応した、更なる互助会システムの再構築

インターン先企業
株式会社メモリード

PJリーダー
福岡大学2回生 西田 風沙



前期までの活動

前期はメモリードの強みを知るべく沢山自社訪問に行きました。多くの事業展開をしているため結婚式場やカフェ、ホテルなど様々な施設を訪問できて直接行くことで多くのことを吸収できました。吉田会長とも何度もお会いし直接お話を聞いたり、毎週の会議でもメンバー全員が沢山意見を出し尊重しながら進めたおかげで、メモリードの核である「互助会」を見つけることができました。

後期での活動

後期はこの「互助会」を深掘りするために何度も会社と勉強会をしました。アンケートや他社ヒアリングなど沢山足と頭を精一杯使い、最後には学生らしい案も社長に提案することが出来て全力を出し切った後期の活動でした！



ありがとうのメッセージ

メモリードpjのメンバーのみんなへ約9ヶ月間本当にありがとうございました！4月に活動が始まってからすぐにみんな仲良くなって沢山のイベントもしたね！どの時期を思い出してもみんなが笑ってる姿しか思い出せません。メンバーというよりも友達同士みたいな感覚で良い意味で上下関係のあまりないpjだったので終わるのがすごく寂しいです。会議毎回みんなが沢山意見出してくれるお陰で、終わるのは大体最後でしたね笑初めてのリーダーでこんなにも大切だと思えるメンバーと出会えたことは今年1年間、そして今後も私の何よりの宝物です！みんなもこんな風に思ってくれてたら、嬉しいです！メモリードpjは出会うべくして、集まるべくしてできたチームだと本当に思ってます。だからこそ、絶対にここで関係が切れることはないと分かっています！活動は終わったけど、またすぐ集まろうね！！これからもよろしくお願ひします！！大好きです！

プロジェクト 紹介

enak 活動テーマ ハラールアソシエイトの実現

インターン先企業
三國有限公司

PJリーダー
福岡大学2回生 泉 太一



前期までの活動

enakプロジェクトは去年からの引き続きのプロジェクトで、去年の段階で、ハラールマークを発行しているハラール認証機関は必要以上に高い基準を要求し手数料を得ているのに対しイスラム教徒は目の前の料理がハラールなのかを検証できればいいという認証機関とイスラム教徒の考え方のギャップがあることがわかりました。そこで、前期は無料のフリーハラールマークを福岡マシジドのリーダーであるイマームさんと協力して作り、それに付随するビジネスを考えたが、enakの存在意義であったり、利益がでないという点で壁にぶつかった前期の活動でした。

後期での活動

後期では原点にかえり、イスラム教徒の生の声を聞きました。その結果イスラム教徒は日本のフレッシュな美味しい和牛を求めていることがわかり、さらにインターン先の三國有限公司の吉見顧問にもバングラデシュのパイプがあることから、バングラデシュへの和牛の輸出にチャレンジすることにしました。実際に輸出する所まで行き着けることが出来なかったのですが、様々な方のご協力のおかげであと一歩の所まで来ることができました。



ありがとうのメッセージ

今年でenakの活動をやるのは2年目で、去年はビジコン優勝し、今年は実績を期待されプレッシャーのかかる1年で何度も重圧がのしかかってきたけど、本当に今年もたくさんの人の支えがあり、最後まで後ろを振り向かず突っ走ることができました。そんな人たちに恩返しをするためにもビジコンに出場したかったのですが、それが叶わずに悔しい思いもあります。ただ、今の自分があるのは本当に支えてくれた全ての人のおかげなので、メンバーを初め、去年と今年の活動でお会いしたすべての人に感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました

プロジェクト 紹介

カウテレビジョン 活動テーマ 企業と就活生の新しい出会いの創出

インターン先企業
株式会社カウテレビジョン

PJリーダー
福岡大学3回生 城崎 大陸



前期までの活動

私たちはまず現状分析のために社員さんアンケート、顧客訪問、同業他社をひたすらまわりました。多数の訪問でメンバーにベンチャーの楽しさを感じさせ、士気を上げてきました。また、大学の就活支援課もまわり、今の大学生の就活の実態を徹底的に調べあげました。

後期での活動

前期で大学生の就活の実態を徹底的に調べたところ、学生はしっかりと自分に合った企業を見つけることができいていませんでした。私たちはこの学生と企業 mismatchesを防ぐために後期は活動してきました。



ありがとうのメッセージ

カウテレビジョンさんへまず、9ヶ月間インターンさせていただきました、カウテレビジョンさんの皆さん本当にありがとうございます！最初は不安だらけでしたが、社長をはじめ、クルーの方全員が暖かくまた積極的に協力してくださいました。メンバー全員でカウテレビジョンさんのオフィスに足を運んだりさせて頂いたり、とても良い方ばかりでメンバーも僕もオフィスに行くのが楽しみでした。解散の危機もありましたが、社長の言葉に心打たれ絶対にビジコンに出てやろうと思いましたが、結果はダメでした。期待に添えず本当にすいません。しかし、結果以上にカウテレビジョンさんでインターンして得たものはとても大きいです。カウテレビジョンさんでしか身につけなかったスキルを習得することができました。本当に9か月間ありがとうございました。

メンバーへ頼りないリーダーに9か月間付いてきてくれてありがとうございます！本当にみんながメンバーじゃなかったらこんなに楽しくまた濃ゆい時間を過ごせることはできなかったと思います。メンバー一人一人がプロジェクトと本気で向き合ってくれてここまで来れました。本当にありがとう。みんなが本当に大好きで会議日がとても楽しみでした！しかし、ビジコンに出られず最後の会議日には思わず感極まり泣いてしまいました。負けたことも悔しいですが、みんなと理由なく集まれる日が無くなると考えた寂しいです。最後の方は後輩も僕を呼び捨て、タメ口で年関係なく本当に家族のようなプロジェクトでした。カウテレビジョンプロジェクトは僕の一生の青春であり宝物です。本当にありがとうございました。

プロジェクト 紹介

whack whack 活動テーマ IT企業の働き方改革

インターン先企業
株式会社エミシス

PJリーダー
中村学園大学3回生 峰松 郁実



前期までの活動

前期は自社分析を中心に活動しました。会社のことを知るにはどうしたらいいんだろうと迷いながらもみんなで手分けして調べ物をしたり、会社に訪問したりしながら活動しました。

後期での活動

後期では会社の問題点を見つけました。しかし会社の考えと学生の考えの違いなどもあり見つけた問題点が本当に問題なのかわからなくなったり、新しい問題点が出てきて結局なにが問題なのかわからなくなったりしながら試行錯誤しました。



ありがとうのメッセージ

3月から10ヶ月間、わがままや未熟さを受け入れてくださったエミシスの皆さん。たくさん時間をとってアドバイスをくださったメンターの方。そして、一緒に頑張ったメンバーのみんな。本当にありがとうございました😊短い間ではありましたがたくさんの厳しい言葉、優しい言葉をいただきとても濃く成長できた1年だと感じています。ベンチャー企業論のプロジェクトとしての活動は終わってしまいましたが、これからも様々な場面に関わっていけたらと思います😊これからもよろしくお願いします😊

プロジェクト 紹介

EARTHNOWA

活動テーマ
障がい者雇用問題の解決

インターン先企業
興亜商事株式会社

PJリーダー
福岡大学2回生 内山 颯太



前期までの活動

福岡で障がい者支援施設を作るため、福岡の施設を回ってどのように運営しているか調べました。またそれと同時に運営の際の問題点などがないかを施設のスタッフさんや保護者の方々に尋ね、まとめました。

後期での活動

前期の活動により障がい者さんの月収が低いや、仕事がなくなっているなどの問題点を見つけることが出来ました。なので、その問題点を解決するために障がい者さんに相応しく、かつ月収を上げる方法を探し、水耕栽培という事業を見つけることが出来ました。その事業を障がい者の方々に行ってもらうため、作物をつくり、売るまでの流れのビジネスプランを考えました。



ありがとうのメッセージ

副リーダーの阿南文哉先輩、後期から急に副リーダーに任命してしまって申し訳ないです。しかし、急遽してもらったにも関わらずプロジェクト活動や、プレゼン作成、プレゼン発表、訪問の際の車出し、困った時の相談など色々なところでサポートして下さいありがとうございました。本当に助かりました。これからも困ったことがあったらお互い助け合って支え合って頑張ってください。ありがとうございました!!

プロジェクト 紹介

Sanikleen 活動テーマ 新事業の開拓

インターン先企業
株式会社サニクリーン九州

PJリーダー
筑紫女学園大学2回生 福地 未羽



前期までの活動

私たちは、お掃除のプロという強みを生かし、新しい売上源の開拓を目指しました。1,2年生のみの若いプロジェクトだからこそその視点を忘れず、アンケート調査や同行調査などの基礎的な部分からしっかりと時間をかけて活動を行ってきました。

後期での活動

会社も難しいと言っている家庭市場に狙いを絞り新市場の開拓・新事業の考案を行うという目的を達成するため、約1000人へのアンケート調査や、会社とのコミュニケーションをより深め多数の本社訪問を行っていました。



ありがとうのメッセージ

福大生の中での他大生リーダーで、わからないことだらけでしたが、なんとか12月まで活動が続けることができました。ありがとうございます。沢山悩みに悩んだ9ヶ月でしたが、とてもいい経験だったと思います。お世話になりました。

プロジェクト 紹介

三國バイオ

活動テーマ

抗体医薬の業界を通して、医療界を発展させる

インターン先企業

株式会社GSPエンタープライズ

PJリーダー

福岡大学2回生 中村 亮太



前期までの活動

前期は抗体医薬など医療のことに関わる基礎知識について1から勉強していき、得た知識をもとにもっと深く突き詰めるため医療などを専門としている教授の方やクリニックの医院長など多くの方を訪問しました。

後期での活動

活動を進行しているうちに自社の商品が自社のwebページにきちんとした情報が載っていないことが分かりました。そこで必要な項目などを見つけるため医学生など約70名に調査し自社に紹介ページを作るための必要項目を提案しました。



ありがとうのメッセージ

これまでチームが活動出来たことはインターン先をはじめメンターや多くの訪問させていただいた方のおかげだと思っています。ありがとうございます。またメンバーにはこれまで活動がうまくいかなかった時もあったとは思いますがついてきてくれてありがとう

NPO法人ASIA 会員募集



NPO法人ASIAでは、日本の将来の担い手となる若者を育てることで、地域経済の活性化に繋げる活動にご賛同いただける企業・個人を募集しています。平成21年度9月より任意団体として活動を始めた当団体は、法人格を取得し皆様の暖かいご支援・ご協力のお陰もあり「特定非営利活動法人ASIA」として活動しています。この活動を通して日本の将来の担い手となる若者達を育てることで、ひいては地域経済の活性化に繋がることをご理解いただき、当法人の活動に賛同いただけたら幸いです。会費は、学生の活動費などに活用させていただきます。

お問い合わせ

特定非営利活動法人ASIA
福岡市中央区渡辺通5丁目15-6
TEL:092-724-3071
E-mail:dai@npo-asia.com

特別顧問	石原 進 九州旅客鉄道株式会社 相談役
顧問	酒見 俊夫 西部ガス株式会社 代表取締役会長
代表理事	吉田 茂視 株式会社メモリード 代表取締役会長
副代表理事	阿比留 正弘 福岡大学経済学部産業経済学科 教授
理事	長谷川 裕一 株式会社はせがわ 相談役
理事	羽田野 節夫 羽田野総合法律事務所 所長 弁護士
理事	縄田 修 ナワタ消化器外科医院 院長
理事	正田 英樹 株式会社ハウインターナショナル 会長
理事	松島 大輔 長崎大学国際教育リエゾン機構 教授
理事	鄭 雨宗 福岡工業大学社会環境学部社会環境学科 教授
理事	合力 知工 福岡大学商学部経営学科 教授
理事	浮田 英彦 福岡女学院大学人文学部現代文化学科 教授
理事	庵 博文 C-Brain株式会社 代表取締役
理事	壇 健太郎 ever 代表
監事	篠原 俊 篠原公認会計士事務所 代表

正会員会費

会費 入会金 **10,000円**

年会費 個人**30.000円**

年会費 法人**60.000円**